



エコトピア通信 No.011 [2015/02/02号]

発行：名古屋大学 エコトピア科学研究所



■ 1. イベントスケジュール

●定年退職教授の最終講義

日時／3月6日（金）13:00～

場所／野依記念学術交流会 カンファレンスホール

***** 丹司敬義 *****

13:00～15:00 「電子の波に乗った 30 年」

〈問〉田中成泰 052-789-5277

s-tanaka@esi.nagoya-u.ac.jp

***** 田中信夫 *****

15:00～17:00 「TEM と STEM、行きつ戻りつ 40 年」

〈問〉齋藤晃 052-789-3596

saitoh@esi.nagoya-u.ac.jp

■ 2. トピックス [話題]

●『エコトピアニュース Vol. 21』3/初旬 発行予定

《記事》

「反応科学超高圧走査透過電子顕微鏡の開発と
その応用研究」

超高圧電子顕微鏡施設／田中信夫・荒井重勇

「電子磁気円二色性を利用した

ナノ領域磁気モーメント定量測定」

グリーンマテリアル部門／武藤俊介・巽一蔵

■ 3. 教員紹介

平成26年度に研究所のメンバーとなった新任教員から、4名を紹介します。

グリーンシステム部門／准教授 芳松克明

平成26年8月1日付にて着任しました芳松克明と申します。

スーパーコンピュータや数理解析を用いて、乱流の研究を行っています。乱流は、我々の身のまわりいたるところにあり、その解明・予測・モデル化・制御は、学問的・社会的に重要な課題となっています。今後は、流れの物理を基盤とした高効率・低環境負荷の内燃機関の革新を目指して、乱流、乱流燃焼の計算科学を展開していきたいと考えています。

よろしく願い申し上げます。

グリーンコンバージョン部門／教授 財満鎮明

平成26年12月1日付けで、工学研究科結晶材料工学専攻から異動しました。専門は半導体工学で、次世代の超低消費電力／超高速集積デバイス実現のための新しい材料・プロセス・デバイス技術開発を行っています。現在力を入れているのは、新しいIV族混晶であるGeSn、SiGeSn、GeSnC、SiSnなどに関する薄膜成長技術と金属や絶縁膜との界面に関する基礎研究と応用研究です。今後とも宜しく願い申し上げます。

<http://alice.xtal.nagoya-u.ac.jp/zaimalab/index.html>

グリーンシステム部門／准教授 松田佑

平成26年12月1日付けで、工学研究科マイクロ・ナノシステム工学専攻より着任いたしました松田佑と申します。どうぞよろしく申し上げます。専門は熱流体工学で、特に熱流体計測手法の研究を行っております。熱流体現象は非常に複雑であり、これを高精度に実験計測することは学術の発展のみならず産業応用の視点からも重要となります。実用に耐える計測手法の開発を通じ、エネルギー機器の好環境化に貢献できるよう尽力したいと存じます。

<http://www.mech.nagoya-u.ac.jp/mtfe/>

グリーンシステム部門／教授 大野雄高

本年1月1日付けで、本学工学研究科量子工学専攻より、グリーンシステム部門に着任致しました。ナノカーボン材料等を用いた透明で柔軟な電子デバイス等の研究を行っています。今後は、特にバイオセンサ等の機能デバイスをフレキシブルデバイスに集積し、人体や生体組織に直接貼付け可能なヘルスケア・医療デバイスの創出に取り組みたいと考えています。どうぞよろしくお願い致します。

<http://qed63.qd.nuqe.nagoya-u.ac.jp/public-j/index.html>

■ 4. 事務局だより

エコトピア科学研究所の広報に携わるようになり半年。科学の力を以てエコにつなげる、ここでの皆さんの数々の研究は、多くの人々の暮らしと地球を助ける科学マジックでもあると思います。なぜか子供の頃大好きだったテレビアニメ“魔法使いサリー”の「不思議な力で町中に夢と笑いを振りまくの…♪」の歌詞を連想してしまう私、年齢が知れます？

みなさんの研究がもっともっと広まればいいのにと、
願ってやみません。(こ)

┌──┐

■ 5. 事務局からのお知らせ

└──┘

●メール通信（無料）の配信について

本メール通信は、学内関係者や研究所の行事に参加された方に、年4回程度の予定でお送りしています。配信停止または配信先メールアドレス変更をご希望の際は、お手数ですが下記事務局へご連絡ください。

名古屋大学 エコトピア科学研究所広報委員会

〒464-8603 名古屋市千種区不老町

TEL : 052-747-6758 FAX : 052-747-6313

Email : eco-maga@esi.nagoya-u.ac.jp

URL : <http://www.esi.nagoya-u.ac.jp>
